

作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください

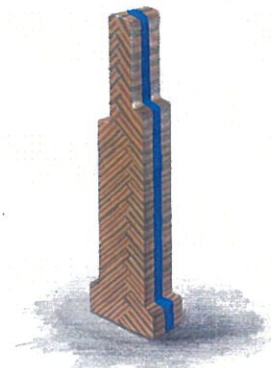
台座置き 壁付

※台座置き作品は台座のサイズも分かるように記入すること
 ※台座のサイズは幅600×奥行600×高さ1000mm以内

作品および設置イメージ・説明・制作方法



サイズ：W500mmxD200mmxH1800mm



立体図



正面 側面

層のイメージ



ビニールのイメージ



素材について

私はよく素材の表情からインスピレーションを得て制作を行います。作品の中、コンパネと地層を照らし合わせ、模様の相似だけでなく、コンパネを制作する際に加えられた圧力が地層の特徴を想像させます。また、ビニールと水について、ビニールの特殊な柔軟性、色味、そして見た目以上の深さは、水という存在と共通する要素が多くあります。

作り方

まず、コンパネを積層し、接着剤で固定します。次に、できあがったコンパネの塊を彫り、造形します。側面の中央に溝を掘り、その溝と同じ形のビニールを積層して作った塊を嵌め込みます。この手法により、地層と水の特性を組み合わせた独特の表現を生み出します。

作品名	滝の柱			作品NO.	79				
素材	コンパネ、ビニールシート			想定重量	60 kg				
作品サイズ	横幅	500	×	高さ	1800	×	奥行	200	(単位:mm)

作品コンセプト

「滝とは、河川や湖の一部が段差になっているため、水が落下している場所」という滝の定義から今回の作品を構想しました。この定義は、多くの人々に共有されていますが、私はこの定義に基づきながらも、個人的な解釈とアートの視点を取り入れ、独自の風景を創り出します。

この作品は特徴的な模様とミニマルな形状を持ち、マンションのシンボリックな存在となることを目指しています。特別な場所であるマンションに設置することで、この作品はまるで本物の滝のように、住民が立ち止まり、鑑賞し、疑問を抱く存在となるでしょう。日常生活に刺激を与え、心に残る体験を提供します。

この作品がマンションの一部として機能することで、住民にとって日々の生活に新たな視点を提供し、心地よい驚きと感動をもたらすことを願っています。

【過去の自分の作品】 ※画像や写真などを配置もしくは貼り付けてください

